

クローズ
アップ!!

新交通ゆりかもめ

協力：新交通ゆりかもめ

日本鉄道発祥の地から出発！ 新橋駅・汐留駅界隈

開業から20周年を迎えたゆりかもめ。新橋—豊洲の間で、2016年は沿線で豊洲市場の開場が予定されているなど、これから大きな転換期を迎えようとしています。移りゆく街づくりの様子を、今月から新橋を出発して豊洲まで探ってみましょう。

新交通ゆりかもめは、新橋—有明間で1995年11月に開業しました。当時の新橋駅は江戸時代の遺跡発掘調査や再開発の事情により、現在の汐留駅側にあり、仮設の駅として開業し、2001年3月に現在の駅舎へ移りました。汐留駅は汐留シオサイト周辺の再開発にあわせ2002年11月に開業しました。

新橋駅は、ゆりかもめのほか、JR東日本、東京メトロ、都営地下鉄の駅があり、バス・タクシー乗り場もあることから、ビジネスや観光などの利用者が行き交うターミナル駅です。新橋駅周辺には歓楽街が集まり、そこを取り巻くように銀座、虎の門、日比谷へ向けてオフィスビルが林立しています。様々なジャンルの飲食店があるのも街の魅力です。また、汐留駅はオフィスビルやホテルがある汐留シオサイトの最寄駅として利用されています。

新橋駅から汐留シオサイトへ地下街が広がり、また、ゆりかもめ新橋駅から汐留駅までは空中回廊で結ばれています。その途中には日本テレビ本社屋があります。始めて歩く人には迷路のような街並み。ちょっとした探検気分が味わえます。



ゆりかもめ新橋駅はJR新橋駅に隣接。地下鉄への乗り換えもできます



ビルに囲まれた汐留駅。汐留シオサイトの玄関口でもあります



新橋駅周辺は歓楽街として活気があります。ランチ営業している居酒屋も魅力！